

リリアン・ギッシュ

Lillian Gish

生年月日 1893/10/14

出身地 アメリカ／オハイオ州スプリングフィールド

没年 1993/02/27

関連人物 ドロシー・ギッシュ (妹)

【バイオグラフィ】

■アメリカ映画史を語る上で、絶対に欠かせない、惹き込まれるような美しい瞳を持った大女優。本名はLillian Diana de Guiche。母は元女優でドロシー・ギッシュは妹。5歳から母妹と共に舞台にたつ。12年の時に友人であったメアリー・ピックフォードの紹介でデイヴィッド・W・グリフィスと知り合い、その日の内にカメラ・テストを受けて母妹といっしょに映画デビューする。当時からグリフィスに可愛がられ、悲劇のヒロインとして多くの作品で共作した。妹との仲の良さも有名で、20年には彼女のために「亭主改造」を監督もした。22年にグリフィスと別れ、25年にMGMと契約。「ラ・ボエーム」や「真紅の文字」で特筆すべき演技を見せた。しかし時代は肉体的魅力を持つ女優がもてはやされるようになり、次第に作品数が減っていくのだった。30年代からはブロードウェイに新境地を得て『椿姫』や『ハムレット』に出演。映画の方は脇役として幾つかの作品に出演を続けていく。70年アカデミー名誉賞受賞。87年には「八月の鯨」でベティ・デイヴィスと共演して話題を呼んだ。93年心不全で死亡。ロマンスの噂もなく、生涯独身だった。

【フィルモグラフィ】

八月の鯨 (1987)	出演
くたばれ!ハリウッド (1986)	出演
ハックルベリー・フィンの大冒険 (1985)	出演
ハンボーン (1983)	出演
リリアン・ギッシュの肖像 (1983)	出演
シン・アイス (1981)	出演
ウエディング (1978)	出演
危険な旅路 (1967)	出演
歌声は青空高く (1966)	出演
消えた拳銃 (1966)	出演 :アリス・ウィローズ
妖艶美女大全集／銀幕の女神たち (1965)	出演
追跡珍名場面集／ザ・グレート・チェイス (1963)	出演
許されざる者 (1959)	出演 :マチルダ・ザカリー
私に殺された男 (1958)	出演
狩人の夜 (1955)	出演 :レイチェル・クーパー
蜘蛛の巣 (1955)	出演
ジェニイの肖像 (1947)	出演 :慈悲の母マリア
白昼の決闘 (1946)	出演 :ローラ・マキャンレス
初恋時代 (1945)	出演
暁の勝利 (1942)	出演
白鳥 (1930)	出演

風 (1928)	出演
アンニー・ローリー (1927)	出演
真紅の文字 (1926)	出演
ラ・ボエーム (1926)	出演
ロモラ (1924)	出演
ホワイト・シスター (1923)	出演
嵐の孤児 (1921)	出演
亭主改造 (1920)	監督
東への道 (1920)	出演
スージーの真心 (1919)	出演
大疑問 (1919)	出演
散り行く花 (1919)	出演
幸福の谷 (1919)	出演
人類の春 (1918)	出演
偉大なる愛 (1918)	出演
世界の心 (1918)	出演
ダフヌと海賊 (1916)	出演
暴風の後 (1916)	出演
イントレランス (1916)	出演
清き心 (1915)	出演
国民の創生 (1915)	出演
青春 (1915)	出演
ホーム・スイート・ホーム (1914)	出演
アッシリアの遠征 (1913)	出演
牧場の花 (1912)	出演